

# 内 科 学

## 1 担当教員名

【研究指導教授】 教授 石本卓嗣  
【科目担当者】 教授(特任) 坂野章吾

## 2 教育目標

### (1) ねらい

学生は、大学院教育においてより専門的かつ高度な知識を身につけ、研究を行うことによって病態の理解を深め、考察力を磨くことによって、より医学の、とりわけ腎臓・リウマチ膠原病学の発展に貢献することを目標とする。具体的には、臨床疑問(Clinical Question, CQ)の中からテーマを決め、文献的考察から疫学研究、基礎研究とテーマに適する方法を用い研究を進めることによって、CQ に対する回答を得る事ができるようにする。

### (2) 学修の到達目標

- ① 学生は、目標とするテーマの背景を知り、研究から得られた結果を考察し、意義を理解できる知識を習得する。
- ② 学生は、テーマに対して、積極的に参加し、その目的、計画、結果、意義等をまとめた確に表現し発表できるようにする。
- ③ 学生は、テーマに対して、実験、解析を行い知識のみならず技能を習得することも目標とする。
- ④ 最終的には臨床・科学者としての知識、アプローチの仕方、考え方を習得する。

## 3 授業内容

【講義】	腎臓学、リウマチ膠原病学における各種疾患の病態生理、診断・治療に関する講義を行い、問題点を提起し、どのように研究としてアプローチするかを討議する。
【演習】	腎臓、リウマチ膠原病学における問題点に対して、文献の検索、研究の方法を検索検討し、実際どのようにすすめると目標となる回答に到達できるか学ぶ。
【実験研究】	臨床疑問(Clinical Question, CQ)の中からテーマを決め、文献的考察からはいり、疫学研究、基礎研究とテーマに適する方法を用い研究を進める。このための知識の整理、手法の習得方法を授業にて学ぶ。

## 4 成績評価の方法・基準

講義授業後レポート提出、定期的なミーティングに対して発表・レポート提出、質疑を繰り返す。国内・国際学会発表、英文論文作成、口頭試問を行い総合判定する。

## 5 教科書・参考図書

テーマに合致した、文献、資料、プリントを配布して読み合わせを行う。

## 6 準備学習(予習, 復習等)及び必要な時間

抄読会の文献, 教科書を読み, 準備を行う。

定期的のミーティングに対して power point で準備して, 背景, 目的, 方法, 結果, 考察を経時的に up date を行う。

目標とするテーマに対し, 最低週 3 時間の発表準備, 最低週 3 時間の抄読会準備を行う。

## 7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

各専門分野の先端的な知識・技術を習得し, 専門性や社会性を身に付け, 独力で研究プロジェクトを立案・遂行できること。チームのリーダーとしてふさわしいコミュニケーション能力を身に付け, 医学研究における指導的な役割を担うことができること目的とした, 授業, ミーティングを実施, 継続する。

## 8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

定期的のミーティングの発表において, 直接指導, コメントしてフィードバックする。

試験, レポートに対してコメントをつけフィードバックする。

## 9 履修上の留意点

目標とするテーマに対して, 定期的にミーティングを行い, 軌道修正を行いながら目標に到達できるようにする。必要に応じ, 積極的にディスカッションを繰り返すことで問題点の解決をはかる。

## 10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先
教授	石本卓嗣	月	16:00~17:00	D棟3階教授室	内線 23054
教授(特任)	坂野章吾	木	16:00~17:00	総合腎臓病センターカンファ室(48ブース) D棟4階医局	内線 23530